

中信でんさいサービス ご利用マニュアル（簡易版）

《初期設定》・《基本取引》

2016年4月

4.0版

中信でんさいサービス
(電子記録債権システム)

はじめにお読みください
(初期設定／基本取引)

はじめに

■ 電子記録債権

「電子記録債権」は、手形・振込に代わる新しい決済手段です。また、中小企業の資金調達の円滑化を図ることが期待されています。

電子記録債権制度は、2008年12月に中小企業など事業者の資金調達の円滑化を目的として創設された制度です。下記のような課題を解決する新たな決済手段として期待されています。

- ・ 手形の事務手続や印紙税、保管・搬送等の負荷軽減
- ・ 支払い手段の一本化による資金の効率化
- ・ 売掛債権の有効活用



「でんさいネット」とは

- ・ 全国銀行協会が設立した電子債権記録機関が、(株)全銀電子債権ネットワークです。
- ・ (株)全銀電子債権ネットワークの通称を「でんさいネット」、同社が取り扱う電子記録債権を「でんさい」と呼びます。
- ・ 「でんさいネット」は、利用者がインターネットなどから窓口金融機関システムを通じて取り扱う「でんさい」を記録・管理します。
- ・ 「でんさいネット」には、信用金庫をはじめ、全国の金融機関が参加します。

当金庫にて「でんさい」をご利用いただくには、「中信ビジネスWebサービス」および「でんさいサービス」をご契約いただく必要があります。

■ 本書の読み方

はじめて「中信でんさいサービス」をご利用になるときには、インターネット（パソコン）などの初期設定が必要です。

本書【初期設定編】の手順に沿って、初期設定を行ってください。

初期設定が終了すると、「中信でんさいサービス」を使って、「でんさい」の発生や譲渡などが行えるようになります。

本書【基本取引編】をお読みいただき、取引の流れと操作方法をご理解ください。

なお、本書は画面変更に伴い記載内容を改訂する場合がございます。

（記載の《中信ビジネスWebサービス》に関する部分も含む）

■ 本書の位置付け

「中信でんさいサービス」については、本書のほかに、「しんきん電子記録債権システム（中信でんさいサービス）ご利用マニュアル」が用意されています。

取引の際の詳細なシステム操作手順、留意事項などについては、「しんきん電子記録債権システム（中信でんさいサービス）ご利用マニュアル」（以下、「ご利用マニュアル」と記載します）をご覧ください。

こんなときには	こちらをご覧ください
はじめて「中信でんさいサービス」をご利用になるときは	本書【初期設定編】
「中信でんさいサービス」の基本的な取引を行うには	本書【基本取引編】
「中信でんさいサービス」の基本的な取引以外の取引を行うには	ご利用マニュアル
パスワードなど、初期設定で設定した情報を変更するには	ご利用マニュアル

- ・ 記載されている内容は 2016 年 4 月現在のものです。
- ・ 本書に記載された内容は、改良のために予告なく変更されることがあります。
- ・ 実際にシステムを動作させて表示される画面は、お使いの OS やブラウザの設定により、本書に記載された内容と異なる場合があります。
- ・ Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他、記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。
- ・ 本文中では、商標表示（TM, R）を付記しておりません。

※ 本文中の「中信でんさいサービス」は「でんさいサービス」と同一のものです。

中信でんさいサービス 《初期設定》 《基本取引》

ご利用になる前に	1
1 ご利用環境と動作条件の確認	2
2 初期設定とは	4
初期設定編	1
1 システムを利用できるようにする（マスターユーザの初期設定）	2
初期設定の流れ	2
中信ビジネスWebサービス初期設定	2
中信でんさいサービスにログインする	2
マスターユーザの承認用パスワードを設定する	4
マスターユーザの取引権限を設定する	5
3 複数名で利用できるようにする（一般ユーザの作成）	10
中信ビジネスWebサービスで一般ユーザ（利用者）未登録の場合	10
中信ビジネスWebサービスで一般ユーザ（利用者）登録済の場合	15
一般ユーザを最新の状態にする	19
一般ユーザの取引権限を設定する	22
4 一般ユーザが利用できるようにする（一般ユーザの初期設定）	22
中信ビジネスWebサービスで一般ユーザ（利用者）情報未登録であった場合	27
一般ユーザ（利用者）の承認用パスワードを設定する	34
5 ログアウト	36
基本取引編	1
1 「でんさい」による基本取引の概要	2
「でんさい」を発生させる場合の取引イメージ	2
「でんさい」を譲渡する場合の取引のイメージ	3
「でんさい」の振出日、支払期日、譲渡日の説明	4
2 債務者の基本取引ー「でんさい」を発生させる	6
3 債権者の基本取引①ー「でんさい」を受け取る	18
4 債権者の基本取引②ー受け取った「でんさい」を譲渡する	22
5 「でんさい」を確認する	34
6 こんなとき	37

ご利用になる前に

ここでは「中信でんさいサービス」をご利用になる前に知っておいていただきたいことがらについて説明します。

- 1 ご利用環境と動作条件の確認2
- 2 初期設定とは4

1 ご利用環境と動作条件の確認

本システムのご利用にあたり、推奨する動作環境をご案内します。 ※1

■ ご利用可能な OS/ブラウザの組み合わせ ※2

OS	Internet Explorer
Windows Vista/SP 2 (32bit 版/64bit 版)	9.0
Windows 7/SP 1 (32bit 版/64bit 版)	11.0
Windows 8.1 (32bit 版/64bit 版)	11.0
Windows 10 (32bit 版/64bit 版)	11.0

ご利用可能なOS/ブラウザ（企業向けの端末推奨環境）は、動作確認が取れた場合、最新のものを随時以下のURLに掲載しております。

【URL】

・電子証明書方式：<http://www.shinkin.co.jp/kyotu/densai/kankyo/cl/index.html>

■ その他のソフトウェア

対象	ソフトウェア
PDF 閲覧用ソフト ※3	Adobe Reader
メール閲覧用ソフト	任意
CSV 加工用ソフト ※4	任意

■ ハードウェア環境（参考）

対象	内容
パソコン本体装置	IBM PC/AT 互換機、Macintosh 上記で規定する各種ソフトウェアの必要スペックを充足するもの
マウス	パソコン本体装置に対応しているもの
キーボード	英数字・記号・日本語入力可能なもの
ディスプレイ	1024×768 ドット以上の画面解像度を推奨
プリンタ装置 ※5	A4 の用紙が印刷可能な装置

※1 推奨する動作環境は、動作確認済を意味するものであり、動作環境を保証するものではありません。

※2 最新の Service Pack およびセキュリティパッチの適用を推奨します。

※3 Adobe Reader のバージョンが古い場合、帳票を閲覧できない場合がありますので最新版にアップデートするようお願いします。

※4 接続する端末で CSV ファイルをアップロード・ダウンロードするために、ファイルを作成または二次加工する場合に必要です。

※5 帳票の印刷を利用しない場合は不要です。



OS と Internet Explorer のバージョン

- OS のバージョンの確認のしかた
デスクトップの [コンピューター] を右クリックし、 [プロパティ] を選択します。
システムの画面が表示されますので、「コンピューターの基本的な情報の表示」で「Windows Edition」のバージョンを確認します。
- Internet Explorer のバージョンの確認のしかた
Internet Explorer を起動し、 [ヘルプ] - [バージョン情報] を選択します。
バージョン情報が表示されますので、バージョンを確認します。

2 初期設定とは

本システムをご利用いただく前に、次の設定を行っていただきます。
これらの設定を「初期設定」といいます。
それぞれの詳しい設定方法は「初期設定編」に記載しています。

- 事前準備（Internet Explorer の設定）：
ご利用いただくパソコンが正しく動作するよう、Internet Explorer（ブラウザ）の設定を行います。
- ログインパスワード設定：
初回ログイン時に入力するパスワードは、初回のみ有効です。
次回以降のログイン時に入力する新しいパスワードを設定します。
- 承認パスワード設定：
取引を確定するユーザ（承認者）に、承認パスワードを設定します。
※ 仮登録のみを行うユーザ（担当者）には、承認パスワードの設定は不要です。
- 業務権限付与：
（マスターユーザの初期設定、一般ユーザの取引権限設定はマスターユーザが行います。）
本システムは、いくつかの業務に分かれています。業務ごとに、取引権限を設定することができます。
また、重要な取引は、担当者権限で仮登録を行い、承認者権限で承認を行います。
※ 担当者権限：電子記録債権の取引を仮登録、または差戻しされた取引を修正／削除する権限
※ 承認者権限：担当者が行った仮登録を、承認／差戻しする権限。
承認者が承認することによって、取引が確定します。



業務権限の設定

- ・ 重要な取引は、担当者と承認者でユーザを分け、担当者権限を持つユーザで仮登録を行い、承認者権限を持つユーザで承認を行うようにしてください。
- ・ 仮登録から承認までを同一ユーザで行いたい場合は、該当するユーザに担当者権限と承認者権限の両方を付与してください。

■ 本システムのユーザ

本システムを利用できるユーザには、「マスターユーザ」と「一般ユーザ」の2種類があります。

- マスターユーザ



自分自身を含め、システムを利用するすべてのユーザを管理できるユーザです。

- 一般ユーザ



マスターユーザによって管理されるユーザです。
マスターユーザによって、取引権限が設定されます。



ユーザ権限の設定

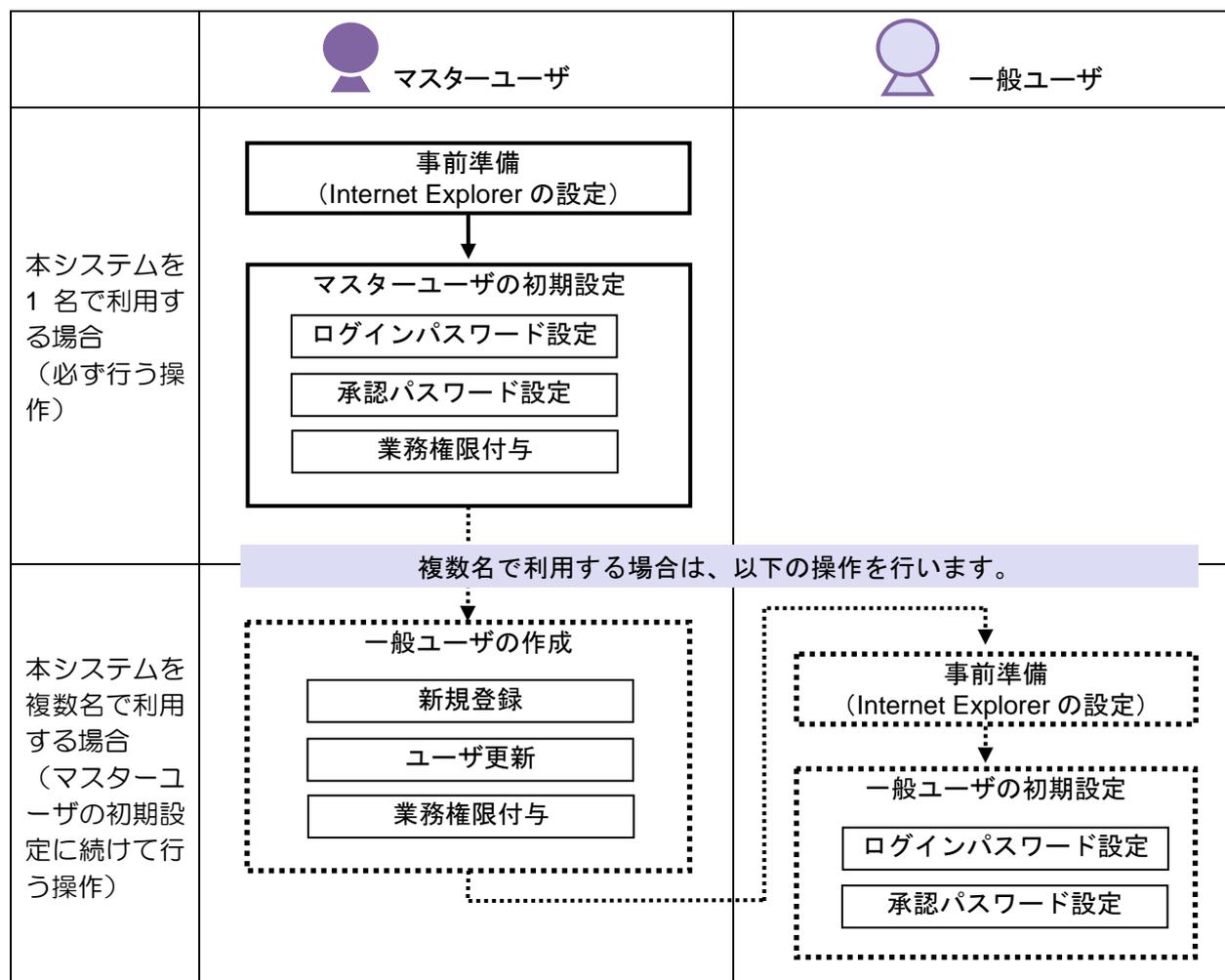
- ・ マスターユーザは、一般ユーザにすべての取引権限を設定することができます。
たとえば、マスターユーザ自身は一般ユーザを管理する権限のみを持ち、実際の取引操作は一般ユーザが行うように設定することも可能です。
- ・ 一般ユーザを複数作成すれば、一般ユーザのうち一人に承認者権限を持たせ、その他は担当者権限とすることもできます。

■ 初期設定のながれ

まず、管理者となる「マスターユーザ」1名を設定します。操作方法としては、事前準備（Internet Explorerの設定）の後、マスターユーザのログインパスワード設定、承認パスワード設定、業務権限付与を行ってください。

本システムを複数名で利用する場合は、一般ユーザを作成する必要があります。まず、「マスターユーザ」が「一般ユーザ」の登録と最新化、業務権限付与を行ってください。そのうえで、「一般ユーザ」は事前準備（Internet Explorerの設定）の後、一般ユーザのログインパスワード設定、承認パスワード設定を行ってください。

※ 本システムを1名で利用する場合は、一般ユーザを登録する必要はありません。



初期設定が済んだら、設定したログインパスワードを使ってシステムにログインし、取引が行えるようになります。



パスワードをお忘れなく

- ・ パスワードは忘れないように、また、取扱いにはご注意ください。
- ・ マスターユーザの承認パスワードやログインパスワードを忘れた場合は、当金庫にて所定のお手続きをいただくことになります。